

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	品川区	代表者名	森澤 恭子		
担当者部署	企画部情報推進課情報戦略担当	連絡先電話番号	03-5742-6031		
担当者役職	主査	担当者氏名	菊地 英則	連絡先E-mail	*****
住所	1408715 東京都品川区広町2-1-36				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	マイナンバーの普及促進および利活用に関する取り組みを担当部署（戸籍住民課）を交えて意見交換を行い、本区で抱える課題について、支援をいただいた。 また、今後行う講演会の内容のすり合わせを行い、今一度、区の現状把握や問題解決に関しての意見交換、ご支援をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年9月4日	支援・助言（オンライン）	有	令和5年8月17日	856
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年8月24日	支援・助言（オンライン）	9時00分	11時15分	10
				活動時間（分）	125
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	情報推進課、戸籍住民課	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	マイナンバーの普及促進および利活用の効果的な推進。 講演会でおこなう内容の認識合わせ	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	講演会の参加者が確定しつつあるため、ターゲットを絞りこみ説明内容に説得力を持たし、講演会の効果を最大限引き出す。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	当日行う講演会の内容と、区で想定していた内容のギャップのすり合わせ。 都城市で行うマイナンバーの普及促進および利活用。その他先進的な事業内容の紹介	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	具体的な研修内容の共有。 マイナンバーの普及促進および利活用の効果的な施策立案のプロセス。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 打合せおよび意見交換のため、アンケートはなし。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



